Produced to assure your safety.

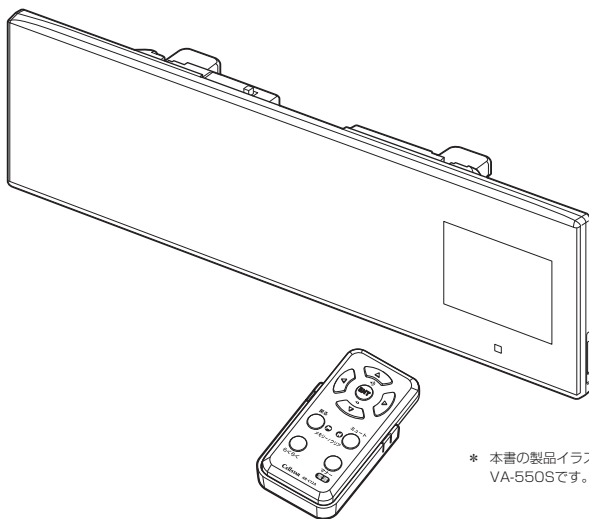
ASSURA®

ハーフミラータイプ GPS レーダー探知機

VA-530S/VA-550S

取扱説明書

この度は、当社製品をご購入いただきまして、まことにありがとうございます。
ご使用になる前に、本書をよくお読みになり、本機を正しくお使いください。
なお、お読みになった後は、保証書とともに大切に保管してください。

本機は、安全運転を促進する目的で製造販売しております。
速度の出しすぎに注意して走行してください。
また、緊急車両が接近した場合には速やかに道をお譲りください。

＊ 本書の製品イラストは、VA-550Sです。

Copyright © 2012 CELLSTAR INDUSTRIES Co.,Ltd. All Rights Reserved.
Cellstar およびASSURA は、セルスター工業株式会社の登録商標です。
microSD™はSDアソシエーションの登録商標です。
microSD Logoは登録商標です。
その他会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

＊ 本書は、資源有効活用を目的として、環境に配慮した大豆油インクを使用しております。

もくじ

はじめに

取り付け

基本操作

画面の説明

各種設定

もっと使いこなす

困ったときは

アフターサービス

その他

本機の特徴

Gセンサー搭載

トンネル内や高架下、ビル群等で GPS 信号が途切れても G センサーによって一定区間計測を続けてしっかりと警告します。

超速（ハイスピード）＋超高感度GPS搭載

電源 ON で GPS の軌跡を瞬時に計算し、素早く信号を受信し、自車位置を約 10 秒*で測位します。さらに超高感度 GPS により、GPS 信号を逃しにくくなります。

＊ GPSの受信環境により、受信に時間がかかる場合があります。電源OFFから72時間を経過すると超速GPSは機能しません。その他、様々な条件により機能しない場合があります。

らくらくモード

レーダー探知機の機能を必要最小限に絞り、警告案内、操作を簡単にすることができます。

見やすいアイコンで直感的に状況を把握できます。

MyCellstar＋Sync（特許出願中）

無料のアプリで、GPS データ更新ダウンロードやデジタルフォトフレームの作成が簡単にできます。

■ 無料でダウンロードできる各種データ

毎月更新される GPS データ、公開交通取締情報、実写案内用画像データは全て無料でダウンロードできます。

簡単に microSD カードにデータをダウンロードできます。

MyCellstar+Sync のダウンロード	http://www.mycellstar.jp

国内自社生産だからできる安心の3年保証

開発･設計･生産から品質管理まで全て自社内でおこなっています。

組込み用フォント採用

株式会社リコー製「ビットマップフォント」を採用。「ビットマップフォント」は読みやすさを追求した NEW ゴシック体です。

＊ 本製品の組込み用フォントは、株式会社リコーによる提供を受けており、この組込み用フォント「ビットマップフォント」の著作権は同社に帰属します。

その他の特徴

- **EOS.（イオス）：Effective Operation System**
  GPS 情報と登録データを連動させ、常に走行状況を把握することで、自動的に走行速度に合わせた警告内容を判断します。走行状況によりボイスアシストの内容が変化するなど、快適な使用感をご提供します。
- **信頼のレーダー波受信機能**
- **P-Can.（ピー・キャン）不要な警告音をキャンセル**
  自動ドアなどによるレーダー警告音や取締機の撤去などで必要のなくなった GPS 警告音を、ワンタッチ操作で簡単にキャンセルさせることができます。
- **12V/24V車に対応**

安全上の注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明していきます。

■ **表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。**

⚠危険	誤った取り扱いをすると「死亡または重傷などを負う可能性が切迫して想定される」内容です。
⚠警告	誤った取り扱いをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	誤った取り扱いをすると「傷害を負う可能性または物的損害*の発生の可能性が想定される」内容です。 ＊ 物的損害とは、車両・家屋・家財などに関わる拡大損害を示します。

■ **お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。**

- この表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。具体的な強制内容は、近くに文章で示します。
- この表示は、してはいけない「禁止」の内容です。具体的な禁止内容は、近くに文章で示します。
- この表示は、気をつけていただきたい「注意」の内容です。具体的な注意内容は、近くに文章で示します。

⚠危険

- 本機は DC12V/24V 専用です。他の電圧での使用は故障の原因になりますので、絶対におやめください。
- 走行中に本機の操作や画面の注視をしないでください。
  ＊ 交通事故の原因となります。
- 万一、故障した場合は、直ちに使用を中止してください。
  ＊ そのまま使用しますと火災や感電の原因となります。
- 医療用電気機器の近くでは使用しないでください。
  ＊ ペースメーカーやその他の医療用電気機器に電波による影響を与える恐れがあります。
- 水につけたり、水をかけたり、また、ぬれた手では絶対に操作しないでください。
  ＊ 火災や感電、故障の原因となります。
- 煙が出ている、変な臭いがするなど異常な状態のままでは使用しないでください。
  ＊ 発火して火災の原因となります。

⚠警告

- 運転や視界の妨げにならない場所、または自動車の機能（ブレーキ、ハンドルなど）の妨げにならない場所に取り付けてください。
  ＊ 誤った取り付けは交通事故の原因となります。
- エアバッグの近くに取り付けたり配線したりしないでください。
  ＊ 万一エアバッグが作動したとき、本体が飛ばされ事故やケガの原因となります。また、配線が妨げとなりエアバッグが正常に動作しないことがあります。
- 電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、加工したりしないでください。電源コードが傷ついた場合には直ちに使用を中止してください。
  ＊ 感電やショートによる発火の原因となります。
- 本機は精密機器です。分解や改造は絶対にしないでください。
  ＊ 発熱、火災、ケガの原因となります。
- ぬれた手でシガーライタープラグの抜き差しをしないでください。また、ぬれた状態のプラグを差し込むなどの行為もしないでください。
  ＊ 火災や感電、故障の原因となります。

⚠注意

- 穴や隙間にピンや針金を入れないでください。
  ＊ 感電や故障の原因になります。
- 本機は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないでください。
- 夏の炎天下、真冬の駐車、湿度が高い場所ではできるだけ本機を取り外してください。
  ＊ 性能の劣化、本体の変形をまねく原因となります。
- 一部のカーナビゲーションと同時に使用すると、本機が鳴り続ける場合があります。
- 本機を取り付けている、いないの状態にかかわらず、速度違反や駐車違反などに関して、当社では一切の責任を負いかねます。
- microSD カードの挿入、取り出しをするときは、microSD カードスロットに顔を向けないでください。
  ＊ ケガの原因になります。

使用上の注意

■ 取り付けについて

- 取り付けになる車両のウィンドウが熱反射ガラスの場合、電波の透過率が低いためにGPS、レーダー、各種無線の受信がしにくい場合やできない場合があります。熱反射ガラスの使用の有無は車両のディーラーやメーカーへお問い合わせください。
- 本機は、防水構造ではありません。必ず車内へ取り付けてください。
- 本機は、車載の電装機器（地上デジタルチューナー、カーナビ、ETC、アンテナ類など）や電源ノイズの影響により、特定チャンネルを連続的に受信する場合やGPSを含む各種無線が受信できなくなる場合があります。また、本機の取り付け位置によっては、お互いの動作に影響が出る場合があります。その場合には、十分間隔をとって取り付けてください。
- 一部の車種において付属のシガーライター用DCコードが、シガーライターソケットの形状に合わない場合があります。また禁煙車など、シガーソケットが装備されていない車の場合には、別売の電源直結配線用DCコード（RO-103）を使用してください。
- 直結配線用DCコード（別売）の車両への取り付けには専門的な知識を必要とします。お買い求めになられた販売店などでの取り付けをお薦めします。

■ 各種GPS警告について

- 各種GPSデータは、当社独自調査によるデータと、公表されているデータを参考に集計、作成しています。
- 取締りポイントおよび待伏せエリアは、取締りの目撃情報をもとに登録されています。
- 凍結注意アナウンスは、当社独自調査による道路の凍結しやすい地点を冬季期間お知らせします。
- 事故多発エリアは警察庁、国土交通省の統計データにより集計していますが、集計の時期またその後の道路の改良などにより実際の状況と異なる場合があります。また首都圏や都市部などでは事故多発エリアが集中し警告が頻繁におこなわれる場合があります。

■ 各種無線の受信について

- 受信内容を第三者に漏洩する事は電波法により禁じられています。
- 各種無線の受信は、無線が使用され電波が出ている場合に限ります。また電波の状態によって受信状態が変化します。
- 一部地域では各種無線が配備されていない、またはシステムが異なる、変更されるなどの理由により受信することができない場合があります。

■ 各種警告案内について

- 本機は、高精度GPSデータをGPSの受信、Gセンサーで測位、レーダーを含む各種無線の受信から独自に計算して警告します。そのため、登録、記録されていない地点や、測位が不安定、未測位な場合、および各種無線が受信できない場合には、警告動作をおこなうことができません。また、警告内容と実際の状況などが異なる場合があります。
- 本機でお知らせする制限速度は、天候、その他による臨時規制や時間帯で変化する速度規制には対応してません。
- 制限速度切替りポイントは、インターチェンジやジャンクションなどの接続部や料金所などによる制限速度の切替りはお知らせしません。
- トンネル案内は、有料道路、都市高速（首都高速、阪神高速など）では案内しません。
- ロード自動選択機能は、現在の走行状態が一般道か高速道を走行中かを自動判断し、警告対象道路を自動で設定するため、走行状態によっては実際の状態と異なる設定となる場合があります。確実に警告を出したい場合には、ロード自動選択を「オフ」に設定してご使用ください。
- トンネル内オービス／トンネル出口案内は、Gセンサーにて自車位置を測位するため、実際と異なる場合があります。
- 本機でお知らせする飲酒運転警告案内は、飲酒運転をしないように注意を促すもので飲酒検問などをお知らせするものではありません。
- エコドライブについては当社独自の方法により算出しています。

■ レーダー受信について

- 設置されている速度取締機の中には稼働していないものもあります。この場合、レーダーを使用している種類であってもお知らせすることができない場合があります。
- 取締りレーダー以外でも、同一チャンネルなどの電波を受信し警告動作をする場合がありますが、誤動作ではありません。
- ステルス波の受信によるステルスアラームは、その性質上距離的余裕をもってお知らせすることができません。ステルスアラームが鳴ったときにはすでに計測されている場合があります。
- 大型車の後方を走行する場合やカーブの急な道路を走行する場合、レーダーを受信しにくい状態になる場合があります。

■ カーロケーターシステムについて

- カーロケーターシステムはすべての警察関係車両に搭載されていません。また搭載されていても常時電波を発信していません。
- カーロケーターシステムの受信については、導入されていない、またはシステムが変更されている地域では受信することができません。

■ ディスプレイについて

- 待受画面など同じ映像を長時間や繰り返し表示（短時間でも）した場合、液晶ディスプレイの性質により画面の焼付けが起こる可能性があります。これは保証対象になりません。スクリーンセーバー機能をオンにしたり、ディスプレイの明るさを暗く調整することで、焼付けの発生を軽減できます。
- 液晶ディスプレイの性質により、輝点や滅点が発生したりスジ状の色むらや明るさのむらが見える場合があります。これは保証対象になりません。
- ディスプレイを太陽に向けたままにすると、故障の原因となります。車両に設置する際にはご注意ください。
- 偏光サングラス使用時、表示が見えなくなる場合があります。

■ 自車位置および走行速度などについて

- GPSの受信環境により、動作に時間がかかる場合があります。
- 前回のGPS受信から72時間を経過すると超速GPSは機能しません。その他、様々な条件により機能しない場合があります。
- 最後に電源をOFFにしてから直線距離で300km以上離れた地点で電源をONにした場合、最後に電源をOFFにして次に電源をONしたときにGPS衛星の状態が異なる場合は、動作に時間がかかる場合があります。
- 自車位置は、GPSの受信、Gセンサーの働きで測位されます。高架下やトンネルなどでGPSからの受信が一時的に途切れても、自車位置を測位することができますが、GPSが受信できない場所では、完全な自車位置の測位をおこなうことができません。
- 本機で表示される車両の走行速度は、GPSの測位から算出するため、実際の速度と異なる場合があります。また運転中は必ず車両のスピードメーターで速度を確認してください。

■ microSDカードについて

- 本機は使用の誤り、静電気、電気的ノイズの影響を受けたとき、故障・修理が発生した場合などにお客様が保存したデータが破損してしまう場合がありますが、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- お客様が記録、録音されたデータは、個人の使用の範囲を超えて利用されると著作権法に違反しますので、そのような行為は厳重にお控えください。
- microSD™はSDアソシエーションの商標です。

■ ハーフミラーについて

- 夜間走行の際、ハーフミラーの特性によりミラーが暗く見えづらい場合があります。

■ 公開交通取締情報について

- 本サービスは予告なく終了させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。
- 公開交通取締情報は一般公開されている情報をもとに、独自にデータ化しています。更新のタイミングによりデータ化が間に合わない場合や、地域によってデータ化に対応していない場合があります。あらかじめご了承ください。
- 公開交通取締情報以外でも、各都道府県にて取締りを実施している場合があります。
- 走行している場所によっては、表示するデータがあっても、正しい情報表示ができない場合があります。

■ 実写案内について

- 実際の速度取締機と表示される写真や設置状況が変更により異なる場合があります。また、実写案内用画像が登録されていない取締機の場合、アニメで警告します。

■ MyCellstar+Syncについて

- 「MyCellstar+Sync」アプリ、GPSデータ、実写案内用画像、公開交通取締情報のダウンロードは、インターネットへの接続が可能な環境とmicroSDカードを読み書きできるパソコンが必要となります。

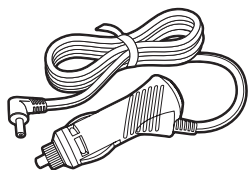
■ その他の注意について

- 本機は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないでください。
- 製品のデザインや仕様は、改良などのため予告なく変更する場合があります。
- 本機に搭載されているコンテンツは、個人として使用するほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 本機の誤った取り扱いによる車両や車載品などの事故・破損・故障・損害などが発生しましても当社では一切の責任を負いかねます。また保証なども一切ありません。
- 本機は、安全運転を促進する目的で製造販売されてます。くれぐれも、速度の出し過ぎや飲酒運転は絶対におやめください。また、緊急車両が接近した際には速やかに道をお譲りください。

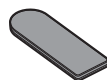
付属品の確認

付属品

はじめに、同梱物の確認をおこなってください。

□ 取扱説明書（本書）
□ 保証書
＊ その他注意書きが同梱している場合があります。

□ シガーライター用DCコード

□ リモコン

□ リモコンホルダー

□ リモコンホルダー取付用両面テープ

□ コードクリップ×５

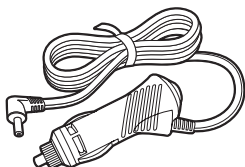
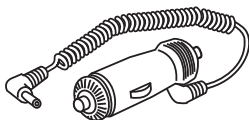
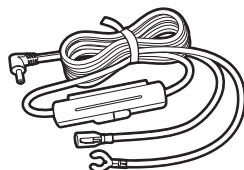
□ リモコン用電池

オプション品

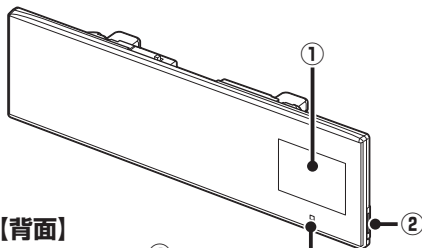
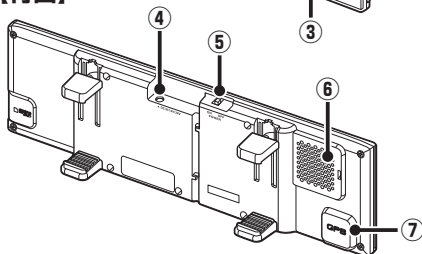
別途お買い求めください。

詳しくは、当社ホームページをご覧ください。

http://www.cellstar.co.jp/

● RO-101
電源スイッチ付DCコード
（ストレートタイプ）

● RO-102
電源スイッチ付DCコード
（カールタイプ）

● RO-103
直結配線用DCコード

各部の名称と機能

本体

【前面】

【背面】

① **ディスプレイ**

レーダー受信時、GPS 警告時、各種無線の受信時に警告画面などを表示します。

② **microSDカードスロット**

GPS 警告の実写案内、待受画面のデジタルフォトフレームなどを使用する場合に市販の microSD カードを挿入します。

③ **赤外線受光部**

リモコンから送信される赤外線を受光します。

④ **DC12V/24Vソケット**

DC コードを接続し、DC12V/24V を本機に入力します。

⑤ **電源スイッチ**

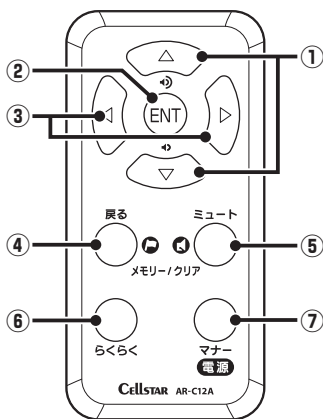
電源のON/OFF をします。

⑥ **スピーカー**

警告音や、ボイスガイドなどの音が出ます。

⑦ **GPS**

GPS 衛星を受信します。

リモコン

① **▲▼ボタン**

音量を調整するときに使用します。また、各種設定変更時の設定内容切り替えや緯度経度表示などに使用します。

② **ENTボタン**

設定メニューへの切り替え / 設定操作の決定、公開交通取締情報の表示などに使用します。

③ **◀▶ボタン**

待受画面の切り替えや設定メニューの選択時に使用します。

④ **戻るボタン**

ユーザーポイント機能や GPS 警告ポイント消去機能などを設定するときに使用します。また、各種設定の操作などを中止するときにも使用します。

⑤ **ミュートボタン**

ミュート機能、レーダーキャンセルメモリなどを設定するときに使用します。

⑥ **らくらくボタン**

「らくらくモード」などの設定モードの切り替え（モードセレクト）や設定チェックなどに使用します。

⑦ **電源ボタン**

本体の電源を ON/OFF します。またマナーモードを切り替えるときや、反則金データベースを表示するときに使用します。

電源の取り方

⚠注意

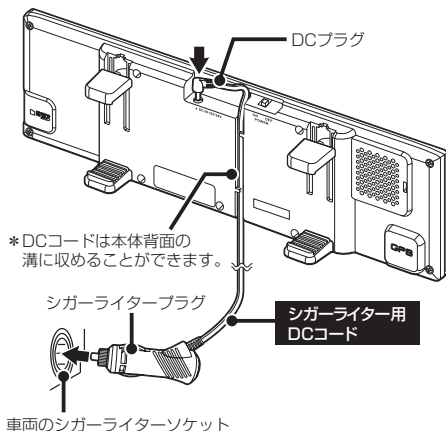
- 本機の取り付けには専門的な知識を必要とします。お買い求めになられた販売店などでの取り付けをお薦めします。
- 取り付け、配線は視界の妨げ、運転の妨げ、また車両の機能(ハンドル、ブレーキなど)の妨げにならないように注意し確実におこなってください。
- エアバッグの近くに取り付けたり、配線したりしないでください。
- 本体の取付場所、各コードの配線処理によっては、ノイズなどによる車両への影響、また周辺の電子機器の影響を受ける場合があります。
- DCコードを無理に曲げたり、つぶしたり、加工しないでください。
- 別売の直結配線用DCコードを使用して配線をおこなう場合、ショート事故防止のため、あらかじめバッテリーの(−)マイナス端子を外して作業をおこなってください。
- 別売の直結配線用DCコードでの配線の場合には、確実に車のボディにアース接続してください。
- シガーライター用DCコードをシガーライターソケットから抜くときは、コードを引っ張らないでください。

シガーライターから電源を取る場合

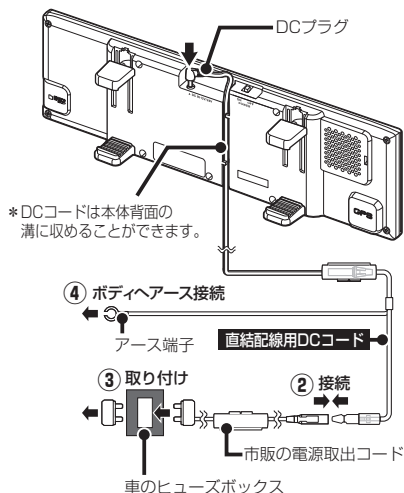
シガーライター用DCコードのプラグを、シガーライターソケットに接続してください。

✓ CHECK

一部の車種において付属のシガーライター用DCコードが、シガーライターソケットの形状と合わない場合があります。

ヒューズボックスから電源を取る場合

別売の直結配線用DCコードと市販の電源取出コード（平型ヒューズタイプ）を使用して、ヒューズボックスから電源を取ることができます。

1. ACC オン/オフに連動するヒューズボックス内のヒューズ（シガーライター、ラジオなど）を探す
2. 直結配線用DCコードと電源取出コードを接続する
3. ヒューズボックスのヒューズを抜き、電源取出コードをバッテリー側に差し込む
4. 直結配線用DCコードのアース端子を車のボディに接続する

✓ CHECK

エンジンをかけて本機の電源が入らない場合は、以下の点を点検してください。

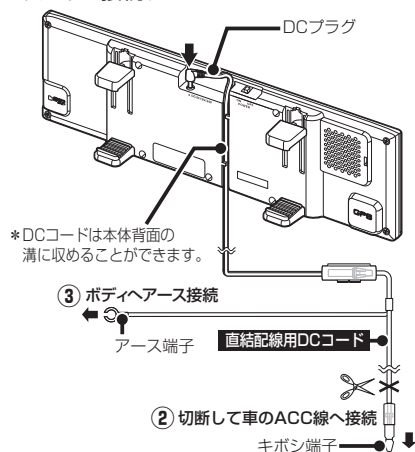
- 本体の電源スイッチ
- コード類の接続
- 車、またはDCコード内のヒューズ

ACC線から直接電源を取る場合

別売の直結配線用DCコードと市販のエレクトロタップなどを使用して、車のACC線から直接電源を取ることができます。

1 テスターなどで、車のキーをACC オンにしたときに12V、オフにしたときに0VになるACC線を探す

2 直結配線用DCコードのギボシ端子を切り落とし、市販のエレクトロタップなどを使用して車のACC線へ接続する

3 直結配線用DCコードのアース端子を車のボディに接続する

⚠注意

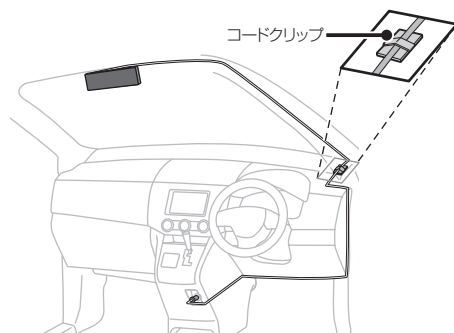
アース端子接続

アース端子はボディの金属部に接続してください。

【取り付けに適している場所】
車の電装のアースポイント（コンピューター、リレーなどのアースコードを直接ボディに接続しているところ）

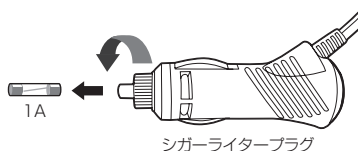
【取り付けに適さない場所】
- アンダーダッシュやセンターコンソールなど樹脂を止めているネジ（タッピングネジなど）
- チルトステアリング装備車で、ステアリングと一緒に動作（上下）する金属部分

配線処理

コード類は運転の妨げとならないように、付属のコードクリップなどを利用して、配線処理してください。余分なコード類はビニールテープなどでしっかり束ねてください。コード類を表面に出したくない場合は、ガラスと内張りなどの隙間やパッキン類の隙間に入れます。

⚠注意

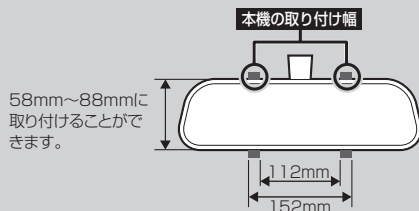
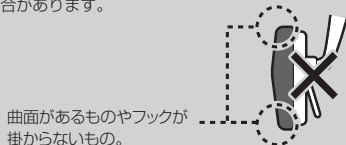
- 配線の際、エアバッグの内蔵されている内張りなどの周囲では、十分に注意して作業をおこなってください。また、エアバッグの内蔵されている部品などを外さないでください。必要な場合には、必ずカーディーラーの指示を受けてください。コードが可動部分に挟み込まれたり、無理に曲げたりしないように配線処理してください。
- コードを車のダッシュボードなどに固定した場合は、ダッシュボードなどの材質や使用環境により、コードの被覆がダッシュボードなどに色移りする場合があります。十分ご注意ください。

ヒューズが切れた場合

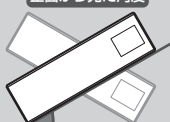
ヒューズ（1A）を交換します。

はじめに
取り付け
基本操作
画面の説明
各種設定
もっと使いこなす
困ったときは
アフターサービス

本体の取り付け方

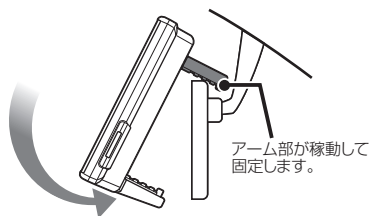
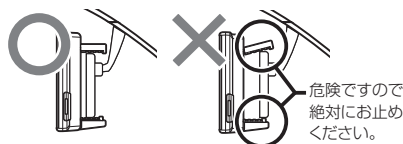
✓ CHECK

・本機は下記寸法内のルームミラーに取り付けて使用することができます。自動防眩ミラー、特殊なサイズや形状のルームミラーには取り付けることができません。

・純正ルームミラーの形状によっては取り付けできない場合があります。

・ルームミラーに強い荷重がかからないよう、ルームミラーを支えて取り付けてください。また、車体への取付強度が弱い一部の車種などは、破損の原因となりますのでご注意ください。

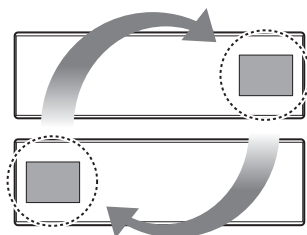
・本機は上空からのGPS信号受信と前後方向からのレーダーを受信してお知らせします。そのため本体の上や前（車の進行方向）などに、金属などの障害となるものがないように本体を取り付けてください。

・本体を水平面に対して下図の角度の範囲内で取り付けない場合、Gセンサーが正しく動作しないことがあります。

＊ 範囲内で取り付けた場合、自動的にGセンサーの補正をおこないます。
＊ 常に一定方向のGを表示している場合、水平な場所で電源を入れなおしてください。

ミラーへの取り付け

1 本体をルームミラーにはめる

振動により落下しないために、アーム部分を曲げずミラーに本体を密着させ、しっかり取り付けてください。

2 DCソケットにDCプラグを接続する

■ **左ハンドル車に取り付ける場合**

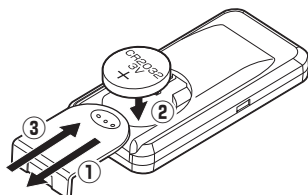
左ハンドル車で使用する場合、本体を上下逆さまに取り付けます。Gセンサーにより、数秒後、自動的に反転表示します。

リモコンの取り付け方

リモコン用電池の装着方法

本機ではボタン電池（CR2032）を使用します。

初めて本機をご使用になる場合は、同梱の電池を入れてください。

また、リモコンが作動しにくくなった場合は、市販されている新しい同型の電池に交換してください。

1 電池カバーを後ろにずらして外す

2 電池を上図のように「+」側を上にして、リモコンに入れる

3 電池カバーをはめ直す

⚠警告

- 電池は乳幼児の手の届かないところに置いてください。電池を飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。
- 電池は充電、分解、変形、加熱、はんだ付け、火に入れるなどしないでください。

⚠注意

- 電池の「+」「−」を逆に入れないでください。
- 長期間使用しない場合は、リモコンから電池を取り出して保管してください。
- 同梱の電池はモニター用電池です。
- 使い終わった電池の処分は、各地方自治体の指示に従ってください。

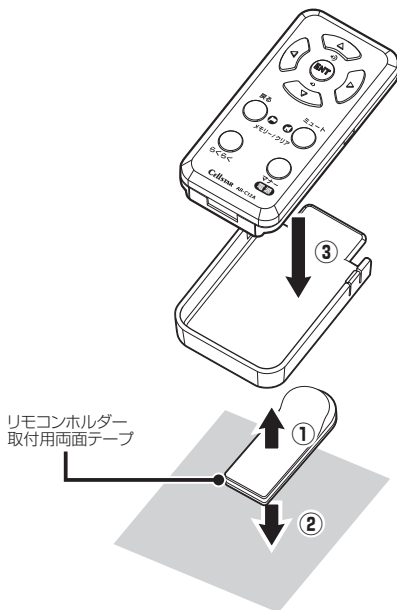
✓ CHECK

リモコンを紛失すると、本機の操作をおこなうことができません。紛失しないよう、十分ご注意ください。

リモコンの取り付け方法

リモコンを紛失しないように、リモコンホルダーを車に固定することをお奨めします。

1 リモコンホルダーにリモコンホルダー取付用両面テープを貼り付ける

2 リモコンホルダーを取り付け箇所に貼り付ける

3 リモコンをリモコンホルダーに納める

はじめに
取り付け
基本操作
画面の説明
各種設定
もっと使いこなす
困ったときは
アフターサービス

microSDカードの使用方法

最新のGPSデータ更新、実写案内用画像データ、公開交通取締情報などは、無料の専用アプリ「MyCellstar+Sync」でカンタンに市販のmicroSDカードにダウンロードできます。「MyCellstar+Sync」では、他にもデジタルフォトフレーム機能が利用できます。

「MyCellstar+Sync」のインストール方法や各種データのダウンロード方法は、下記URLをご覧ください。

http://www.mycellstar.jp

■ GPS警告の実写案内例

＊ 速度取締機で表示される実写案内用画像は、設置状況の変更により実際のものと異なる場合があります。

＊ 本機は、SDHC規格に準拠したFAT32形式でフォーマットされたmicroSDカードが使用できます。

＊ 本機では、1GB ～ 32GBまでのmicroSDカードが使用できます。

＊ microSD™ はSDアソシエーションの商標です。

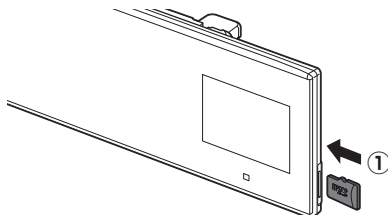
⚠注意

microSD カードに保存したデータの取り扱いについて

- 本機は使用の誤り、静電気、電気的ノイズの影響を受けたとき、故障・修理が発生した場合などにお客様が保存したデータが破損してしまう場合がありますが、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- お客様が記録、録音されたデータは、個人の使用の範囲を超えて利用されると著作権法に違反しますので、そのような行為は厳重にお控えください。

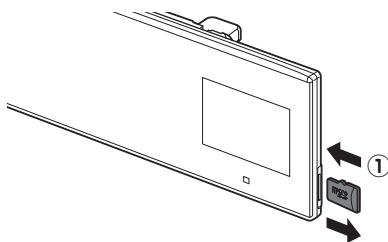
microSDカードの挿入

＊ 必ず、本機の電源がOFFになっていることを確認してください。

1 本体側面のmicroSDカードスロットにmicroSDカードの向きを注意して「カチッ」と音がするまで押し込む

microSDカードの取り出し

＊ 必ず、本機の電源がOFFになっていることを確認してください。

1 本体側面のmicroSDカードスロットに挿入されているmicroSDカードを「カチッ」と音がするまで押し込む

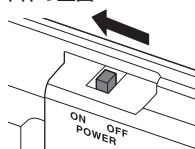
microSDカードが排出されます。

基本的な操作方法

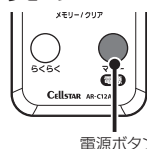
電源を入れる

1 車のエンジンを始動する

2 本体の**電源スイッチ**を「ON」にする

またはリモコンの**電源ボタン**を押し続けます。電源が入るとウェルカムボイスで、シートベルトの着用または全国交通安全運動週間中の案内や飲酒運転警告をお知らせします。

本体の上面

リモコン

電源ボタン

＊ リモコンによる電源ON操作は、リモコンにより電源OFFした後、有効となります。

CHECK

お買い求め頂いて、初めてお使いになる場合

GPS測位が確定するまでに時間がかかる場合がありますが（約15分程度）これは製品不良や故障などではありません。あらかじめご了承ください。GPS測位に20分以上かかる場合は、電源を入れ直してください。GPS測位が確定すると「♪ GPSを測位しました。」とお知らせします。

超速GPSにより自車位置を素早く測位します。動作の条件については36ページをご覧ください。

オープニング画面について

シートベルト着用案内の設定が「オン」の場合、本機の電源が入ったときにお知らせします。(P34参照)

飲酒運転禁止の設定が「オン」の場合、夜間に本機の電源が入ったときにお知らせします。(P32参照)

4月6日 ～ 4月15日の春の交通安全運動週間にお知らせします。

＊ 4年に一度おこなわれる統一地方選挙のある年だけ、5月11日～5月20日に変更になります。

9月21日～9月30日の秋の交通安全運動週間にお知らせします。

＊ ご購入後、はじめて電源を入れた日が交通安全運動期間中の場合、交通安全運動期間中の案内はおこないません。シートベルトの着用案内をお知らせします。また、はじめて電源を入れた時間が夜間の場合でも飲酒運転警告はおこないません。

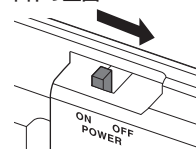
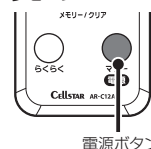
電源を切る

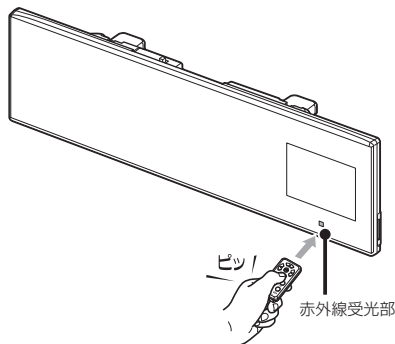
1 本体の**電源スイッチ**を「OFF」にする

またはリモコンの**電源ボタン**を押し続けます。約1秒後反則金データベースが表示されますが、そのまま押し続けてください。

本体の上面

リモコン

電源ボタン

リモコンの操作

リモコンの操作をするときは、リモコンを図のように持ち、本体の赤外線受光部に向けてボタンを押してください。

CHECK

- リモコンを紛失すると、本機の操作をおこなうことができません。紛失しないよう、十分ご注意ください。
- 本体の赤外線受光部およびリモコンの赤外線送信部に直射日光が当たっている場合、リモコンが操作できなくなる場合があります。これは本機の製品不良や故障ではありません。あらかじめご了承ください。

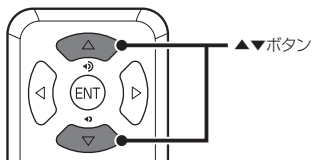
音量の調整

本機のスピーカーから出力される音量を調整します。

1 **▲▼ボタン**を押して音量を調整する

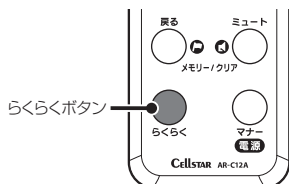
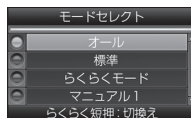
数秒後、待受画面に戻ります。

▼ 音量小　▲ 音量大

音量設定　音量設定　音量設定

設定モードの切り替え（モードセレクト）

本機の設定には下記のように5つのモードがあり、あらかじめ設定メニュー (P28 ～ P35参照)を各モードに最適な内容にしてあります。5つのモードはワンタッチ操作で簡単に切り替えられます。

モード	モード内容
オール	すべての警告 / 案内がオンになります。
標準 （工場出荷時の設定）	ベストセレクトされた機能がオンになっています。
らくらくモード	必要最低限に絞られた警告 / 案内がオンになっています。
マニュアル 1	初期設定が高速道向けに設定されています。お好みに合わせて各種機能の設定を変更できます。
マニュアル 2	初期設定が一般道向けに設定されています。お好みに合わせて各種機能の設定を変更できます。

1 **らくらくボタン**を押す

現在の設定モードをお知らせします。

＊ 初期の設定は、「標準」が選ばれています。

2 再度**らくらくボタン**を押して設定モードを切り替える

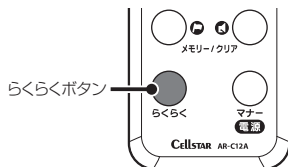
押すたびに設定モードが切り替わります。

数秒後、待受画面に戻ります。

CHECK

「マニュアル 1」または「マニュアル 2」から「標準」､「オール」、「らくらくモード」に切り替えても、マニュアルモードで個別に変更した設定内容は記憶されています。

設定チェック機能

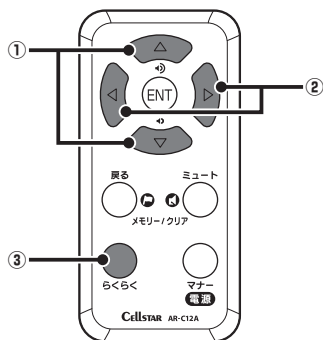
1 **らくらくボタン**を約1秒間押し続ける

選択されている設定モードの各設定内容を音声と画面でお知らせします。

＊「らくらくモード」の設定内容はお知らせできません。

2 チェック機能を終了する場合は、再度**らくらくボタン**を押す

「らくらくモード」設定時の操作について

「らくらくモード」は、レーダー探知機の機能を必要最小限に絞り、警告案内、操作を簡単にしたモードです。

使用できるリモコンボタン

① **▲▼ボタン**
音量を調整するときに使用します。

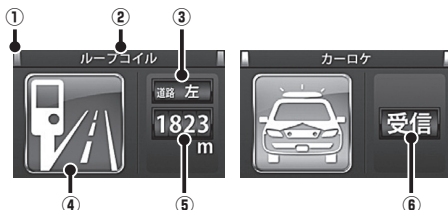
② **◀▶ボタン**
待受画面の切り替えに使用します。

③ **らくらくボタン**
設定モードの切り替え（モードセレクト）に使用します。

らくらくモードの警告対象と画面説明

下記の内容を警告/案内します。詳しくは、23 ～ 26 ページをご覧ください。

＊「らくらくモード」設定時は、女性の音声でアナウンスします。

- 各種取締機
- 取締りポイント
- 待伏せエリア
- 350.1MHz
- カーロケ
- レーダー
- ステルスアラーム

① 警告している対象の道路種をお知らせします。

緑色	高速道
オレンジ色	一般道
白色	種別無

② **取締機などの名称**
警告している取締機などの名前を表示します。

③ **取締機のカメラ位置**
取締機のカメラが設置してある位置を表示します。

④ **取締機などのイラスト**
警告している取締機などのイラストを表示します。

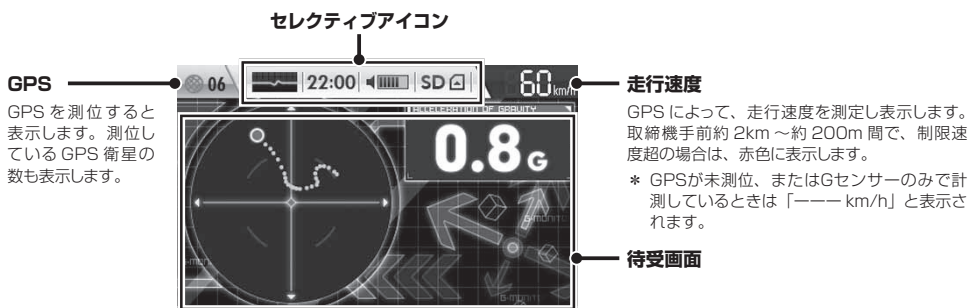
⑤ **取締機や取締りポイントまでの距離**
自車位置から取締機などが設置されている地点までの距離を表示します。

⑥ **無線、レーダーの受信**
無線、レーダー、ステルスを受信したときに表示します。

待受画面の見方

本機が起動すると、次の待受画面を表示します。各種警告や案内をおこなうたびに画面が切り替わります。
リモコンの◀▶**ボタン**を押して待受画面を簡単に変更できます。

＊ 表示されるデータは目安としてご使用ください。

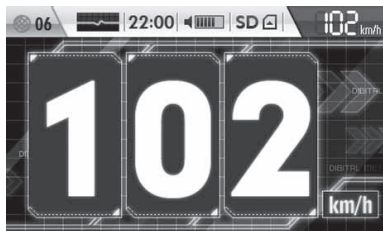
＊ 工場出荷時は、Gモニターが表示されます。

セレクティブアイコン

画面に表示するアイコンをお好みで選択し、最大4個まで表示することができます。選択したアイコンは下記の優先順位にそって、上から表示されます。(P32、P42参照)

表示優先順位	アイコン		内容
1	ポイント方向	PT.	自車位置から取締機などが設置されている方向を矢印で表示します。
2	G センサー	((G))	G センサーの状況を表示します。 黒 : 使用しているとき　グレー : 使用していないとき
3	無線 (黄色) レーダー (紫色)		無線またはレーダ波の受信状態を表示します。 通常時　～　(5 段階) 受信状態
4	駐禁 待伏せエリア		駐車禁止エリアのとき　待伏せエリアのとき
5	ロード自動選択	HI	ロード自動選択 (P32 参照) の状態を表示します。 ALL オールのとき　CITY シティーのとき HI ハイウェイのとき　設定をオフにしたとき
6	時間	22:00	現在の時刻を表示します。
7	音量		音声出力の状態を表示します。 マナーモードが設定されているとき　音量 0（ミュート時も含みます）
8	L.S.C. (ロースピード キャンセラー)	L.S.C.	L.S.C. の状態を表示します。 L.S.C. 設定速度以上の走行時　L.S.C. 設定速度以下の走行時 L.S.C. 設定速度がオフのとき
9	SD	SD	microSD カード挿入時に表示 /SD カードにアクセスしているときは点滅表示します。
10	方位	SW	車両が向いている方角を表示します。

待受画面

デジタルメーター

GPS で測定した車両の走行速度をデジタルで表示します。

アナログメーター

GPS で測定した車両の走行速度をアナログで表示します。

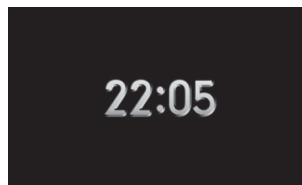
衛星情報

測位している GPS 衛星の位置や数を表示します。

① **GPS 衛星の位置**
現在、測位している GPS 衛星の位置と衛星番号を表示します。

② **GPS 衛星の数**
現在、測位している GPS 衛星の数を表示します。
最大 12 の GPS を受信します。

デジタル時計１/デジタル時計２/ミラー専用デジタル時計

GPS から得た現在の時刻をデジタルで表示します。

アナログ時計１/アナログ時計２

GPS から得た現在の時刻をアナログで表示します。

待受画面

エコドライブ

急加減速やアイドル時間などを GPS や G センサーで測定し、エコ運転を案内します。

＊ 取付状態によっては、正確にエコドライブを表示しない場合があります。（P12参照）

① エコドライブ評価（5段階評価）

急加速：　感知したときに減算されます。

急減速：　感知したときに減算されます。

エコ速度：　走行速度 50km/h ～ 100km/h 間で加減速の少ない走行が連続1分間以上継続したとき点数が減算されます。

アイドル時間：アイドリング時間を判定して点数が減算されます。

② エコ運転総合ポイント

①の評価から算出した総合得点を表示します。

③ 運転時間

電源を入れてからの時間を表示します。

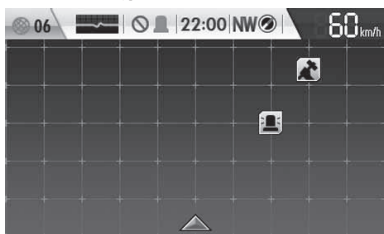
④ 走行距離

GPSによって、電源を入れてからの走行距離を表示します。

⑤ 平均速度

走行距離と運転時間から算出した平均速度を表示します。

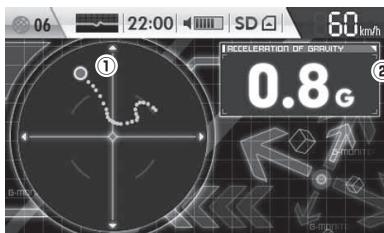
エリアビュー

エリアビューを表示します。

デジタルフォトフレーム

無料の専用アプリ「MyCellstar+Sync」で設定したお好みの写真を表示します。（P47 参照）

設定メニューの「デジタルフォトフレーム設定」でスライドショーの表示間隔を設定することができます。（P32 参照）

Gモニター

Gセンサーから測定した車両にかかるGを表示します。

① 車両にかかる G をポイントで表示

G が大きくなくなるほどポイントが外側に移動します。

② 車両にかかる G を数値で表示

①のポイントが移動している方向への G を表示します。

オフ

待受画面を非表示にします。

警告案内画面の見方

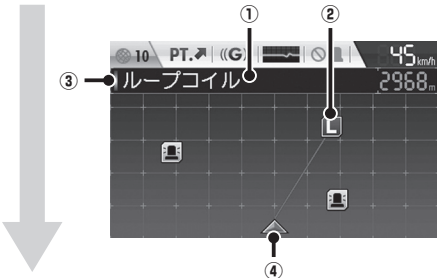
取締機の警告の動き

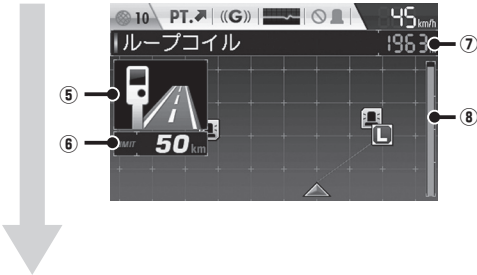
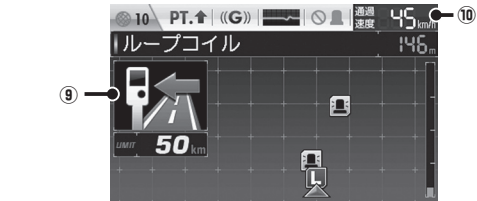
■ モードセレクト「オール」、待受画面「エリアビュー」、警告パターン「アニメ」の場合

＊ 待受画面の設定（P32参照）

＊ 警告パターンの設定（P32参照）

エリアビュー

（取締機手前約3km以内）

GPS警告

（取締機手前約2km ～約200m）

（取締機手前約200m ～約0m）

① **取締機などの名称**

警告している取締機などの名前を表示します。

② **取締機などの位置**

警告しているアイコンは、点滅してお知らせします。
表のアイコンは一例です。（P23 ～ 25 参照）

アイコン	種類	色
H	Hシステム	赤色
L	ループコイル	
LH	LHシステム	
!	事故多発路線	黄色
	取締りポイント	
	ユーザーポイント	青色

③ 警告している対象の道路種をお知らせします。

色	道路種
緑色	高速道
オレンジ色	一般道
白色	種別無

④ **自車位置**

自車位置と警告しているアイコンを直線で表示します。

⑤ **取締機のイラスト**

イラストは取締機の種類と設置されたカメラ位置（道路の左 / 中央 / 右）によって変化します。

＊ microSDカードスロットに実写案内用画像が記録されたmicroSDカードを挿入して、警告パターンの設定(P32参照)を「実写」に設定すると、警告画面が実写に変わります。(一部アニメで警告します。)

⑥ **制限速度**

取締機などの制限速度を表示します。

⑦ **取締機までの距離**

自車位置から取締機などが設置されている地点までの距離を表示します。

⑧ **取締機までの距離メーター**

自車位置から取締機などが設置されている地点までの距離に応じて、メーターで表示します。

＊ GPS警告によっては、距離メーターは表示しません。

⑨ 枠の色で警告の危険度をお知らせします。

赤色 : 危険度大　　黄色 : 危険度中　　青色 : 危険度小

⑩ **通過速度案内**

通過速度と通過時の状況をお知らせします。

色	状況
青色	通過速度が制限速度内のとき
赤色	通過速度が制限速度超のとき

各種GPS警告案内例

速度取締機などの警告動作

速度取締機、信号無視監視機を高速道路走行中は2km先、一般道走行中は1km先から警告案内します。

＊ 距離のお知らせは、走行状況によって2km先/2km以内、1km先/1km以内、500m先/500m以内と変化します。
＊ 通過速度の警告は約200m手前で、警告を開始した時点に計測した走行速度をお知らせします。
GPSで計測した走行速度と車両のスピードメーターでは計測方法が違うため、同時点の計測であっても異なる場合があります。
＊ Gセンサーで動作している場合は、走行速度は表示されません。

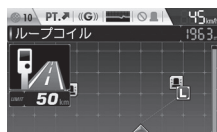
■ 首都高速、ループコイル（トンネル内LHシステム）の場合

「待受画面」は、設定によって異なります。

CHECK

「速度取締機回避アナウンス」を設定すると速度取締機とユーザーポイントを判定エリア内で回避した場合に音声案内します。（P32 参照）

2km ～	取締機「ループコイル（トンネル内 LH システム）」	警告が開始されます。

モードセレクト「オール」+アニメの場合

らくらくモードの場合

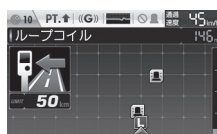
高速道	♪2km 先　首都高速ループコイルに注意してください。
トンネル	♪2km 先　首都高速トンネル内 LH システムに注意してください。

1km ～	取締機「ループコイル（トンネル内 LH システム）」	制限速度を案内します。

高速道	♪ 1km 先 首都高速 ループコイルに注意。制限速度は 50km/h 以下です。 【制限速度を超過している場合】 ♪ 制限速度 50km/h 以下です。危険です。スピード落として。
トンネル	♪ この先 首都高速トンネル内 LH システムに注意。制限速度 50km/h 以下です。

500m ～	取締機「ループコイル（トンネル内 LH システム）」	再度、取締機を案内します。

高速道	♪ 500 m先 首都高速ループコイルに注意してください。
トンネル	♪ まもなく首都高速トンネル内 LH システムに注意してください。 ＊ トンネル内ではカメラ位置警告はおこないません。

200m ～	取締機「ループコイル」	カメラ位置を案内します。

高速道	♪ カメラは左側です。通過速度は 50km/h 以下です。

警告案内終了後、待受画面に戻ります。

画面の説明

警告の種類と内容

GPS警告

「らくらくモード」に設定すると（P16参照）、警告画面を簡易表示します。また、microSDカードスロットに実写案内用画像が記録されたmicroSDカードを挿入して、警告パターンの設定(P32参照)を「実写」に設定すると、警告画面が実写に変わります。(一部アニメで警告します。)

＊「らくらくモード」設定時は、実写案内はおこないません。

警告内容	警告画面	
	標準	らくらくモード
オービス レーダー（マイクロ波）を車に当てて走行速度を計測し、違反車両をカメラで撮影します。 ＊ 画面はカメラの向きにより異なります。		
ループコイル 複数のループコイルを通過するのにかかった時間から走行速度を計測し、違反車両をカメラで撮影します。 ＊ 画面はカメラの向きにより異なります。		
Hシステム レーダーと異なる電波を使用します。事前に「速度超過」などを速度警告板に表示し、無視した違反車両をデジタルカメラで撮影します。		
LHシステム 複数のループコイルを通過するのにかかった時間から走行速度を計測し、違反車両をデジタルカメラで撮影します。		
NHシステム 走行車両をデジタルカメラで撮影し、その画像のブレから走行速度を算出して違反車両を特定します。		

警告内容	警告画面	
	標準	らくらくモード
信号無視監視機 信号無視の違反車両を監視します。		
トンネル出口速度取締機 トンネル出口付近の速度取締機をトンネル内から追跡、警告します。 ＊ アイコンと画面は取締機の種類により異なります。		
トンネル内速度取締機 トンネル内の速度取締機を追跡、警告します。 ＊ アイコンと画面は取締機の種類により異なります。		
Nシステム 盗難車両の発見、自動車を使用した重要事件の犯人検挙のために自動でナンバーを読み取ります。		――
過積載監視システム 路面に設置された重量測定用の踏み台と道路上方のカメラで、大型車の重量オーバーを監視します。		――
警察署 緊急トラブルなどにも安心と安全運転をサポートするため、 全国各地の警察署を登録しています。		――
交番・派出所・駐在所 全国各地の交番、派出所、駐在所を登録しています。 ＊ 音声はすべて「交番」での案内となります。		――

警告内容	警告画面	
	標準	らくらくモード
交通警察隊 交通警察隊を登録しています。 **交通検問所** 一般道では道路脇に、高速道では料金所脇の高速隊詰所やサービスエリアに設置されています。 ＊ レーダー感度が「オート」設定の場合、警告開始から約120秒間は、感度が「エクストラ」に固定されます。		――
取締りポイント 主に速度取締りがおこなわれている可能性の高いポイントです。ポイントの1km 手前と 500m 手前（一定の速度より速い場合のみ）で警告します。 ＊ 警告ポイントの道路種（高速道/一般道）をお知らせします。 **待伏せエリア** シートベルト、一時停止、飲酒、携帯電話、信号無視、一方通行、右左折禁止、通行区分違反、その他の取締りがおこなわれている可能性の高いエリアです。 ＊ レーダー感度が「オート」設定の場合、警告開始から約120秒間は、感度が「エクストラ」に固定されます。		
駐車禁止エリア **駐車禁止最重点エリア** 公表されている取締活動ガイドラインと当社調査による、駐車禁止エリアなので、標識などによる駐車禁止場所では、お知らせしない場合があります。 ＊ 標識などによる駐車禁止場所では、お知らせしない場合があります。		――
事故多発エリア **事故多発路線** 事故発生率の高いエリア、路線です。		――

警告内容	警告画面	
	標準	らくらくモード
盗難多発エリア 盗難多発ポイントを、発生の多い時間帯で低速走行時にお知らせします。		――
制限速度切替りポイント 制限速度が切り替わる付近でお知らせします。制限速度アップでは上向き矢印を表示、制限速度ダウンでは下向き矢印を表示します。		――
高速道凍結注意アナウンス 高速道のトンネルや橋付近で、凍結に注意が必要なポイントをお知らせします。 ＊ 12月中旬～2月のみ。		――
急カーブ 目前の急カーブや、山間部のカーブが連続している場合にお知らせします。 ＊ 画面はカーブの向き・種類により異なります。		――
トンネル入口案内 全長 1km 以上のトンネル入口と、ヘッドライト点灯を案内します。 ＊ 有料道路、都市高速（首都高速、阪神高速）では入口を案内しません。 ＊ 夜間はヘッドライト点灯を案内しません。		――
トンネル出口案内 全長 1km 以上のトンネル出口と、ヘッドライト消灯を案内します。 ＊ 有料道路、都市高速（首都高速、阪神高速）では出口を案内しません。 ＊ 夜間はヘッドライト消灯を案内しません。		――

警告内容	警告画面	
	標準	らくらくモード
トンネル内急加減速警告（音声のみ､｢らくらくモード｣ 設定時は､警告しません） 全長1km以上のトンネル走行中、急加速、急減速を感知した場合、音声で警告します。 ＊ トンネル案内が｢オフ｣の場合は､警告しません｡（P28参照） ＊ 有料道路、都市高速（首都高速、阪神高速）では警告しません。		
高速道インターチェンジ案内 インターチェンジの手前でお知らせします。		――
高速道ジャンクション案内 ジャンクションの手前でお知らせします。		――
消防署 全国各地の消防署を登録しています。		――
県境アナウンス 県境をお知らせします。 ＊ 北海道、沖縄では対象エリアがないため、お知らせしません。		――
道の駅 一般道に併設されている道の駅をお知らせします。		――
ハイウェイオアシス 高速道に併設されているハイウェイオアシスをお知らせします。		――

警告内容	警告画面	
	標準	らくらくモード
サービスエリア 全国の高速道路に併設されているサービスエリアを登録しています。 ガソリンスタンドが併設されている場合、併せてお知らせします。		――
パーキングエリア 全国の高速道路に併設されているパーキングエリアを登録しています。 ガソリンスタンドが併設されている場合、併せてお知らせします。		――
スマートインターチェンジ 高速道路にある、一部のサービスエリア、パーキングエリアに併設されているETC専用の出入り口です。 ガソリンスタンドが併設されている場合、併せてお知らせします。		――
鉄道駅 全国各地の鉄道駅を登録しています。		――
ユーザーポイント 記録したユーザーポイントを案内します。（P37参照）		――
公開交通取締情報 走行している都道府県が変わり公開交通取締情報があった場合にお知らせします。（P40参照）		――

＊ 走行している場所によっては、表示するデータがあっても、正しい情報表示ができない場合があります。

各種無線警告

＊ 各種無線（350.1MHzを除く）の警告は、連続的に受信すると自動的に画面表示のみとなり、警告音やボイスアシスト（音声）をミュート（消音）します。

＊ セレクティブアイコンで「無線 レーダー」を設定すると、無線の受信状態を表示します。(P18参照)

警告内容	警告画面	
	標準	らくらくモード

350.1MHz

主に速度取締り現場などで、測定係と停止係の間で使用される無線です。

バリケードアラーム

検問などがおこなわれている可能性が高いと判断した場合にお知らせします。

——

カーロケーター

警察関係車両などに搭載され、GPS 信号により算出された自車位置情報をセンターなどに送信するシステムです。カーロケーターを受信すると、受信電波の強弱に応じて緊迫状況かどうかを判断してお知らせします。

＊ 本機は407.725MHzのカーロケーターのみ受信できます。
＊ カーロケーターシステムは、導入されていない地域、搭載されていない車両、システムの変更などの理由により、受信・警告できない場合があります。
＊ 警察関連車両に追尾されていても、カーロケーターを受信しない場合があります。カーロケーターシステムはすべての警察関連車両に搭載されているわけではなく、また搭載されていても常時電波を発信しているわけではありません。
＊ 一部地域ではシステムが異なる場合もあります。このような場合には警察関連車両の接近をお知らせすることができません。

1 回目の受信

電波：弱
警察車両 1km 以内

＊ カーロケーターの感度（P30参照）が「ロー」の場合、受信できません。

電波：強
警察車両 500m 以内

警告内容	警告画面	
	標準	らくらくモード

ニアミスアラーム (連続受信)

連続して受信したときに、電波の強弱に応じて緊急状態であるかどうかをお知らせします。

電波：弱

電波：強
警察車両 500m 以内

レーダー警告

＊ セレクティブアイコンで「無線 レーダー」を設定するとレーダーの受信状態を表示します。(P18参照)

警告内容	警告画面	
	標準	らくらくモード

レーダー警告

レーダーをお知らせします。アラームはレーダーの強さによって変化します。

＊ 警告がはじまって約30秒後、警告音量が自動的に小さくなります。

ステルスアラーム

瞬時の強いレーダーをステルス波と識別してお知らせします。

＊ 警告がはじまって約10秒後、警告音量が自動的に小さくなります。
＊ ステルスアラームはステルス波の性質上、余裕を持ってお知らせできません。

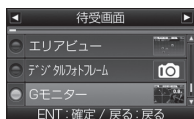
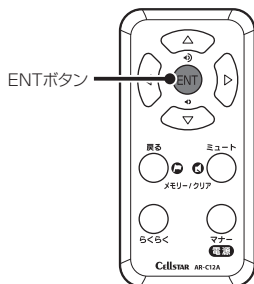
対向車線レーダー警告オートキャンセル

レーダーを使用した速度取締機が対向車線に設置されている場合、走行速度が制限速度以下なら、警告は自動的にキャンセルされます。

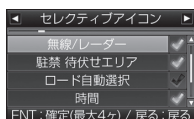
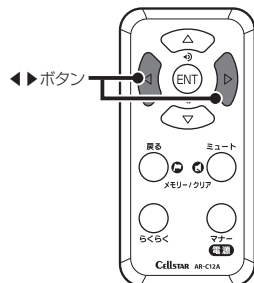
各種設定の変更

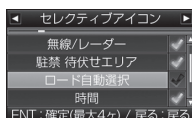
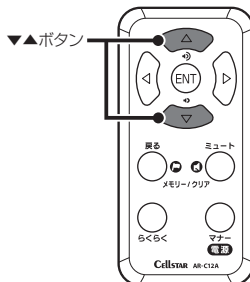
機能設定と基本設定の変更

28 ～ 35ページの各設定メニューを変更する場合は、以下の手順でおこないます。

1 **ENTボタン**を押して設定メニュー画面に切り替える

「マニュアル1」、「マニュアル2」の「基本設定」を変更したい場合は、**◀▶ボタン**を押して「基本設定」を選択し、**ENTボタン**で確定後、以下の手順でおこないます。

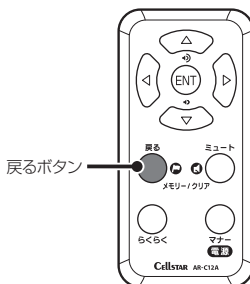
2 **◀▶ボタン**を押して変更する設定メニューを選ぶ

＊ **▶ボタン**または**◀ボタン**を長く押し続けると、メニューが順次切り替わります。

<例>
設定メニューから「セレクティブアイコン」を選んだ場合

3 **▼▲ボタン**を押して設定内容を切り替える

<例>
設定内容から「ロード自動選択」を選んだ場合

4 **ENTボタン**を押して、設定を確定する

5 引き続き他の設定を変更する場合は、**◀▶ボタン**を押して設定メニューを選ぶ

設定を終了して待受画面に戻る場合は、**戻るボタン**を押します。また何もボタンを押さなければ、約15 秒後に自動的に戻ります。

機能設定一覧

設定内容を変更する手順は、27ページを参照してください。

設定メニュー（◀▶ボタン）	メニューの説明
取締機	取締機を警告する道路の種類を設定します。
N システム	N システムを警告する道路の種類を設定します。
取締りポイント	取締りポイントを警告する道路の種類を設定します。
待伏せエリア	待伏せエリアを警告する道路の種類を設定します。
制限速度切替り	制限速度が切り替わるポイントを警告するか設定します。 ＊ 制限速度よりも走行速度が速い場合は、「スピードに注意してください。」と警告します。
過積載取締機	過積載取締機を警告する道路の種類を設定します。
警察署	警察署 / 交通警察隊を警告する道路の種類を設定します。
交通検問所	交通検問所を警告する道路の種類を設定します。
駐車禁止エリア	駐車禁止エリアを警告するか設定します。
盗難多発エリア	盗難多発エリアを警告するか設定します。
高速道インターチェンジ案内	高速道インターチェンジを案内するか設定します。
高速道ジャンクション案内	高速道ジャンクションを案内するか設定します。
急カーブ	急カーブを案内する道路の種類を設定します。
事故多発エリア	事故多発エリアを案内する道路の種類を設定します。
事故多発路線	事故多発路線を案内する道路の種類を設定します。
トンネル案内	全長1km 以上のトンネルで、安全運転に向けた3つの案内をする道路の種類を設定します。 ・トンネル入口案内 ・トンネル出口案内 ・トンネル内急加減速警告 ＊ 個別のオン/オフの設定はできません。
高速道凍結注意アナウンス	高速道の凍結注意を警告するか設定します。
道の駅	道の駅 / ハイウェイオアシスを案内する道路の種類を設定します。

＊「オール」、「標準」、「らくらくモード」の機能設定の項目は変更できません。項目を変更する場合は、あらかじめ「マニュアル1」または「マニュアル2」に切り替えてください。（P16参照）

＊ 電源を切っても各設定は保存されます。

＊ モードセレクトは、初期設定の内容です。

モードセレクト				設定内容 （▼▲ボタン）	参照
オール	標準	マニュアル1	マニュアル2		
オール	オール	ハイウェイ	シティ	オール　：高速道 / 一般道に対して警告します。 ハイウェイ　：高速道に対して警告します。 シティ　：一般道に対して警告します。	P23
オール	オール	ハイウェイ	シティ	オール　：高速道 / 一般道に対して警告します。 ハイウェイ　：高速道に対して警告します。 シティ　：一般道に対して警告します。 オフ　：警告しません。	P23
オール	オール	ハイウェイ	シティ		P24
オール	オール	ハイウェイ	シティ		P24
オール	標準	標準	標準	オール　：すべてのポイントに対して警告します。 標準　：制限速度が下がるポイントのみ警告します。 オフ　：警告をしません。	P24
オール	オール	ハイウェイ	シティ	オール　：高速道 / 一般道に対して警告します。 ハイウェイ　：高速道に対して警告します。 シティ　：一般道に対して警告します。 オフ　：警告しません。	P23
オール	オフ	オフ	オフ		P23
オール	オール	ハイウェイ	シティ		P24
オン	オフ	オフ	オフ	オン　：警告します。 オフ　：警告しません。	P24
オン	オフ	オフ	オフ		P24
オン	オフ	オフ	オフ	オン　：案内します。 オフ　：案内しません。	P25
オン	オフ	オフ	オフ		P25
オール	オフ	オフ	オフ	オール　：高速道 / 一般道に対して案内します。 ハイウェイ　：高速道に対して案内します。 シティ　：一般道に対して案内します。 オフ　：案内しません。	P24
オール	オフ	オフ	オフ		P24
オール	オフ	オフ	オフ		P24
オール	オフ	オフ	オフ	オール　：高速道 / 一般道に対して案内します。 ハイウェイ　：高速道に対して案内します。 シティ　：一般道に対して案内します。 オフ　：案内しません。	P24 ～ P25
オン	オフ	オフ	オフ	オン　：警告します。 オフ　：警告しません。	P24
オール	オフ	オフ	オフ	オール　：高速道 / 一般道に対して案内します。 ハイウェイ　：高速道に対して案内します。 シティ　：一般道に対して案内します。 オフ　：案内しません。	P25

機能設定一覧（つづき）

設定内容を変更する手順は、27ページを参照してください。

設定メニュー（◀▶ボタン）	メニューの説明
サービスエリア	サービスエリアを案内するか設定します。
県境アナウンス	県境をお知らせする道路の種類を設定します。
交番	交番 / 派出所 / 駐在所をお知らせするか設定します。
消防署	消防署をお知らせするか設定します。
鉄道駅	鉄道駅をお知らせするか設定します。
レーダー感度	レーダーの受信感度を設定します。
L.S.C.	レーダー警告音を自動的にキャンセルする速度を設定します。
カーロケ	カーロケーターを受信する感度を設定します。
350.1MHz	350.1MHz 無線を警告するか設定します。

＊「オール」、「標準」、「らくらくモード」の機能設定の項目は変更できません。項目を変更する場合は、あらかじめ「マニュアル1」または「マニュアル2」に切り替えてください。（P16参照）

＊ 電源を切っても各設定は保存されます。

＊ モードセレクトは、初期設定の内容です。

モードセレクト				設定内容 （▼▲ボタン）	参照
オール	標準	マニュアル1	マニュアル2		
オン	オフ	オフ	オフ	オン　：案内します。 オフ　：案内しません。	P25
オール	オフ	オフ	オフ	オール　：高速道 / 一般道に対して案内します。 ハイウェイ　：高速道に対して案内します。 シティ　：一般道に対して案内します。 オフ　：案内しません。	P25
オン	オフ	オフ	オフ	オン　：お知らせします。 オフ　：お知らせしません。	P23
オン	オフ	オフ	オフ	オン　：お知らせします。 オフ　：お知らせしません。	P25
オン	オフ	オフ	オフ		P25
エクストラ	エクストラ	エクストラ	エクストラ	オート　：走行速度に合わせて自動で変化します。 約50km/h以上 → エクストラ（高感度） 約50 ～ 30km/h → ウルトラ（中感度） 約30km/h未満 → スーパー（低感度） 走行速度が計測できない → エクストラ固定 エクストラ　：受信感度を「高」に固定します。 ウルトラ　：受信感度を「中」に固定します。 スーパー　：受信感度を「低」に固定します。	ー
30キロ	30キロ	50キロ	30キロ	30 キロ　：30km/h 以下のときにキャンセルします。 40 キロ　：40km/h 以下のときにキャンセルします。 50 キロ　：50km/h 以下のときにキャンセルします。 60 キロ　：60km/h 以下のときにキャンセルします。 オフ　：L.S.C. を設定しません。	P18
感度ハイ	感度ハイ	感度ハイ	感度ハイ	感度ハイ　：受信感度を1km 範囲に広げます。 感度ロー　：受信感度を 500m に範囲を狭めます。 オフ　：カーロケを設定しません。	P26
オン	オン	オン	オン	オン　：警告します。 オフ　：警告しません。	P26

基本設定一覧

設定内容を変更する手順は、27ページを参照してください。

設定メニュー（◀ ▶ボタン）	メニューの説明
待受画面	待受状態のときに表示される画面を設定します。
デジタルフォトフレーム設定	デジタルフォトフレームのスライドショーの表示間隔を設定します。
セレクティブアイコン	画面に表示するアイコンを設定します。 ＊ 最大4個まで設定できます。
画面表示	画面を表示するかを設定します。本機を全面ミラーとして使用したい場合に便利です。 ＊ 画面を「オフ」に設定してもオープニング画面、音量調整画面、各種設定画面は表示されます。
画面 明るさ　昼間	昼間の画面の明るさを設定します。
画面 明るさ　夜間	夜間の画面の明るさを設定します。
ロード自動選択	道路の種類に適した GPS 警告をお知らせするために、走行している道路の種類（高速道 / 一般道）を自動で判別するか設定します。 ＊ 道路の種類が一般道か高速道かを自動で判別し、警告内容を設定するため、走行状態によっては実際と異なる設定になる場合があります。確実に警告を出したい場合は、ロード自動選択を「オフ」に設定してご使用ください。
警告パターン	各種警告を表示する際のパターンを設定します。 ＊ 実写案内を表示したい場合は、実写案内用画像が記録されたmicroSDカードを本機に挿入しておく必要があります。データがない場合は、アニメで警告します。
速度取締機回避アナウンス	速度取締機とユーザーポイントを判定エリア内で回避したときにお知らせするか設定します。
速度取締機優先警告	速度取締機の警告の開始から終了まで、他の警告をおこなわないか設定します。
スクリーンセーバー	画面の焼きつきなどを軽減するスクリーンセーバー機能を実行するか設定します。 ＊ 設定をオンにした場合、待受時間が約 1 分間経過すると実行します。
飲酒運転禁止	電源を入れたときに表示されるオープニング画面で、飲酒運転を警告するか設定します。 ＊ 夜間に限ります。
安全運転アナウンス	安全運転に向けた 3 つのアドバイスをお知らせするか設定します。 ・長時間運転休憩案内　：電源が入ってから 2 時間後（以降 2 時間ごと）にお知らせします。 ・長距離走行案内　：電源が入ってから 100km 走行後（以降 100km ごと）にお知らせします。 ・ヘッドライト点灯案内　：日没時刻にお知らせします。 ＊ 個別のオン/オフの設定はできません。 ＊ マナーモード中はお知らせしません。

＊「らくらくモード」の基本設定の項目は変更できません。項目を変更する場合は、あらかじめ他の設定モードに切り替えてください。（P16参照）

＊「マニュアル1」または「マニュアル2」の場合は、先に「基本設定」を選びます。

＊ モードセレクトは、初期設定の内容です。

<table>
<tr><th colspan="4">モードセレクト</th><th rowspan="2">設定内容
（▼▲ボタン）</th><th rowspan="2">参照</th></tr>
<tr><th>オール</th><th>標準</th><th>マニュアル1</th><th>マニュアル2</th></tr>
<tr><td colspan="4">G モニター</td><td>デジタルメーター / アナログメーター / 衛星情報 /
デジタル時計 1/ デジタル時計 2/ ミラー専用デジタル時計 /
アナログ時計 1/ アナログ時計 2/ エコドライブ /
エリアビュー / デジタルフォトフレーム /G モニター / オフ</td><td>P19
～
P20</td></tr>
<tr><td colspan="4">3秒</td><td>3 秒　:3 秒ごとに画像を切り替えます。
5 秒　:5 秒ごとに画像を切り替えます。
10 秒　:10 秒ごとに画像を切り替えます。
30 秒　:30 秒ごとに画像を切り替えます。</td><td>P20</td></tr>
<tr><td colspan="4">ポイント方向 オン /G センサー オン /
無線 レーダー オン / 駐禁 待伏せエリア オン /
ロード自動選択 オフ / 時間 オフ / 音量 オフ /
L.S.C. オフ /SD オフ / 方位 オフ</td><td>ポイント方向 /G センサー / 無線 レーダー /
駐禁 待伏せエリア / ロード自動選択 / 時間 / 音量 /
L.S.C./SD/ 方位</td><td>P18
P42</td></tr>
<tr><td colspan="4">オン</td><td>オン　:表示します。
オフ　:表示しません。</td><td>–</td></tr>
<tr><td colspan="4">1</td><td rowspan="2">1　:画面の輝度を最大にします。
2　↓
3　:画面の輝度を標準にします。
4　↓
5　:画面の輝度を最小にします。</td><td>–</td></tr>
<tr><td colspan="4">5</td><td>–</td></tr>
<tr><td colspan="4">オフ</td><td>オン　:自動で道路の種類を判別します。
オフ　:自動で道路の種類を判別しません。</td><td>P18</td></tr>
<tr><td colspan="4">アニメ</td><td>アニメ　:アニメで警告します。
実写　:実写で警告します。</td><td>P21</td></tr>
<tr><td colspan="4">オフ</td><td>オン　:お知らせします。
オフ　:お知らせしません。</td><td>P40</td></tr>
<tr><td colspan="4">オフ</td><td>オン　:実行します。
オフ　:実行しません。</td><td>–</td></tr>
<tr><td colspan="4">オフ</td><td>オン　:実行します。
オフ　:実行しません。</td><td>–</td></tr>
<tr><td colspan="4">オン</td><td>オン　:警告します。
オフ　:警告しません。</td><td>P15</td></tr>
<tr><td colspan="4">オン</td><td>オン　:お知らせします。
オフ　:お知らせしません。</td><td>–</td></tr>
</table>

基本設定一覧（つづき）

設定内容を変更する手順は、27ページを参照してください。

設定メニュー（◀ ▶ボタン）	メニューの説明
GPS 測位アナウンス	GPS の測位を音声でお知らせするか設定します。
シートベルト着用案内	電源を入れたときに表示させるオープニング画面で、シートベルト着用を警告するか設定します。
オートボリューム調整機能	走行速度 80km/h、120km/h で音量が上がる設定をします。
日差し注意	太陽の位置が低いため運転時に日光がまぶしく感じる朝と夕方に、注意をお知らせするか設定します。 ＊ マナーモード中はお知らせしません。
速度アラーム	走行速度が超えたときにアラームで警告する上限速度を設定します。 ＊ マナーモード中はお知らせしません。
速度アラーム音	速度アラーム警告時に流れる音の種類を設定します。 ＊ マナーモード中はお知らせしません。
時報アナウンス	毎正時に時刻をボイス（音声）またはチャイム音でお知らせするか設定します。 ＊ マナーモード中はお知らせしません。
公開交通取締情報表示機能	各都道府県の一般公開されている取締情報をお知らせするか設定します。
メモリ消去	設定ごとにカスタマイズしたメモリをリセットします。
データ情報	GPS データ、実写案内用画像および公開交通取締情報のバージョンを表示します。 各種データや実写案内用画像を更新する際の目安としてお使いください。
初期化	本機の設定を工場出荷時の状態に戻します。

＊「らくらくモード」の基本設定の項目は変更できません。項目を変更する場合は、あらかじめ他の設定モードに切り替えてください。（P16参照）

＊「マニュアル1」または「マニュアル2」の場合は、先に「基本設定」を選びます。

＊ モードセレクトは、初期設定の内容です。

	モードセレクト				設定内容 （▼▲ボタン）	参照
	オール	標準	マニュアル1	マニュアル2		
	オン				オン　：お知らせします。 オフ　：お知らせしません。	–
	オン				オン　：警告します。 オフ　：警告しません。	P15
	オフ				オン　：実行します。 オフ　：実行しません。	P41
	オフ				オン　：お知らせします。 オフ　：お知らせしません。	–
	オフ				30 キロ　：30km/h を超えた場合、警告します。 40 キロ　：40km/h を超えた場合、警告します。 50 キロ　：50km/h を超えた場合、警告します。 60 キロ　：60km/h を超えた場合、警告します。 70 キロ　：70km/h を超えた場合、警告します。 80 キロ　：80km/h を超えた場合、警告します。 90 キロ　：90km/h を超えた場合、警告します。 100 キロ　：100km/h を超えた場合、警告します。 110 キロ　：110km/h を超えた場合、警告します。 120 キロ　：120km/h を超えた場合、警告します。 130 キロ　：130km/h を超えた場合、警告します。 オフ　：警告しません。	–
	アラーム 1				アラーム 1 アラーム 2 アラーム 3	–
	ボイス				ボイス チャイム 1 チャイム 2 オフ　：お知らせしません。	–
	オフ				オン　：電源を入れたとき、走行している都道府県が変わったときお知らせします。 オープニング時　：電源を入れたときのみお知らせします。 オフ　：お知らせしません。	P25
	–				ユーザーポイント プリセットポイント レーダーキャンセルエリア	P36 〜 P38
	–				-	P39
	–				本体初期化	P43

GPSを利用した機能

GPS測位について

GPSを利用した機能を使用するために、GPSの測位確定が必要となります。本機の電源が入ると、自動的にGPS測位が始まります。GPS測位が確定すると「♪GPSを測位しました。」とお知らせします。

GPS 測位状態の確認

GPSの測位状態は、画面で確認できます。（P18参照）

お買い求め頂いて、初めてお使いになる場合

- GPS測位が確定するまでに時間がかかる場合がありますが（約15分程度）これは製品不良や故障などではありません。あらかじめご了承ください。GPS測位に20分以上かかる場合は、電源を入れ直してください。
- トンネル内、高架下、ビルの谷間、森林の中や高圧電線、高出力無線の近くなどではGPSを測位しにくくなる場合があります。
- GPS機能を使用するには、GPS測位中、またはGセンサーの計測中に限られます。

超速 GPS について

自車位置を素早く約10秒でGPSを測位するので、ドライブをスムーズにスタートします。

CHECK

- GPS衛星を受信しにくい条件の場合、時間がかかる場合があります。
- 前回のGPS受信から72時間を経過すると超速GPSは機能しません。その他、様々な条件により機能しない場合があります。
- 最後に電源をOFFにしてから直線距離で300km以上離れた地点で電源をONにした場合、最後に電源をOFFにして次に電源をONしたときにGPS衛星の状態が異なる場合は、動作に時間がかかる場合があります。

GPS警告ポイントの消去

本機に登録されているGPS警告ポイントを消去することができます。この機能を使用することで、撤去された取締機などに対応することができます。

GPS警告ポイントの消去方法

1. 消去したいポイントのGPS警告動作中に**戻るボタン**を約1秒間押し続ける

   操作結果を音声でお知らせします。

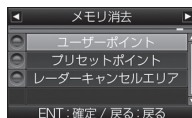
GPS警告ポイント消去機能のリセット

GPS警告ポイント消去機能で消去したポイントをすべてリセットし、復帰させます。

＊ 個別での復帰はできません。一括での復帰となります。

1. **ENTボタン**を押して設定メニュー画面に切り替える

   ＊「マニュアル1」または「マニュアル2」の場合は、先に「基本設定」を選びます。

2. ◀▶**ボタン**を押して「メモリ消去」を選ぶ

3. ▼▲**ボタン**を押して「プリセットポイント」を選ぶ

4. 「プリセットポイント消去しました」とアナウンスされるまで**ENTボタン**を押し続ける

ユーザーポイント

リモコンを使って、現在地のポイントを記録すると、ユーザーポイントとして案内します。記録したポイントは1km先から案内します。

ユーザーポイントの記録

1 記録したいポイントで**戻るボタン**を押し続ける

結果	ボイスガイド
ポイント記録成功	ユーザーポイント記録しました。
ポイント記録失敗 （自車位置が計測できない）	GPS を測位できません。
ポイント記録失敗 （走行データなし）	ユーザーポイント記録できません。

- 制限速度の設定はできません。
- 記録するには、GPSを測位した状態で約1km以上走行している必要があります。
- 記録した件数が100箇所を越えると、100箇所目のポイントは上書きされます。

ユーザーポイントの個別消去

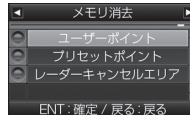
1 設定したユーザーポイントのGPS警告動作中に、**戻るボタン**を押し続ける

操作結果を音声でお知らせします。

ユーザーポイントの全消去

1 **ENTボタン**を押して設定メニュー画面に切り替える

＊「マニュアル1」または「マニュアル2」の場合は、先に「基本設定」を選びます。

2 **◀▶ボタン**を押して「メモリ消去」を選ぶ

3 **▼▲ボタン**を押して「ユーザーポイント」を選択する

4 「ユーザーポイント消去しました」とアナウンスされるまで**ENTボタン**を押し続ける

ユーザーポイントは、一度消去するとデータを復元することはできません。消去操作は、十分に注意しておこなってください。

はじめに
取り付け
基本操作
画面の説明
各種設定
もっと使いこなす
困ったときは
アフターサービス

レーダーキャンセルエリア

レーダー警告音が必要ないと思われるエリアでは、GPSを使って半径約200m圏内のレーダー警告音をキャンセル（消去）することができます。

＊ 最大で100箇所のポイントをキャンセルできます。

レーダーキャンセルエリアの記録

1 レーダー警告中に**ミュートボタン**を押し続ける

＊ GPS測位の状態によっては、結果が出るまで最大約20秒かかります。

結果	ボイスガイド
エリア記録成功	レーダーキャンセルエリア記録しました。
エリア記録失敗（自車位置が計測できない）	GPS を測位できません。
エリア記録失敗（その他の理由）	レーダーキャンセルエリア記録できません。

レーダーキャンセルエリアの確認

レーダーの受信状態は、セレクティブアイコンの「無線 レーダー」で確認できます。(P18参照)

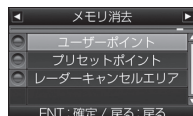
レーダーキャンセルエリアの個別消去

1 消去したいエリア内で**ミュートボタン**を押し続ける

レーダーキャンセルエリアの全消去

1 **ENTボタン**を押して設定メニュー画面に切り替える

＊「マニュアル1」または「マニュアル2」の場合は、先に「基本設定」を選びます。

2 ◀▶**ボタン**を押して「メモリ消去」を選ぶ

3 ▼▲**ボタン**を押して「レーダーキャンセルエリア」を選ぶ

4 「レーダーキャンセルエリア消去しました」とアナウンスされるまで**ENTボタン**を押し続ける

CHECK

レーダーキャンセルエリアは、一度消去するとデータを復元することはできません。消去操作は、十分に注意しておこなってください。

もっと使いこなす

GPSデータ更新

「MyCellstar+Sync」からダウンロードした最新のGPSデータが入ったmicroSDカードを用意します。（P47参照）
使い方は「MyCellstar+Sync」のダウンロードサイト
http://www.mycellstar.jp
またはアプリのヘルプを参照してください。

1 電源を切る（P15参照）

2 最新のGPSデータが入ったmicroSDカードをmicroSDカードスロットに挿入する（P14参照）

3 電源を入れる

本体が自動的に再起動され、GPSデータが自動的に更新されます。

＊ 途中、メッセージが変わります。

GPSデータのバージョンを確認します。

データの更新が失敗した場合、以下の画面が表示されるので電源を入れなおしてください。再度、自動的にデータの更新が開始します。

それでもデータの更新に失敗する場合は、「MyCellstar+Sync」のサイト内の説明をよく読み、再度データの更新をしていただくか、カスタマーサービス（裏表紙参照）へご連絡ください。

4 必要であればmicroSDカードを取り出す（P14参照）

GPSデータと実写案内用画像、公開交通取締情報のバージョン確認

1 **ENTボタン**を押して設定メニュー画面に切り替える

＊「マニュアル1」または「マニュアル2」の場合は、先に「基本設定」を選びます。

2 ◀▶**ボタン**を押して「データ情報」を選ぶ

＊ 表示内容は、実際の製品とは異なります。

緯度経度表示機能

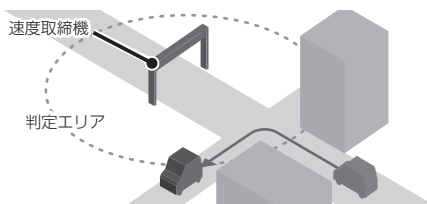
GPSから測定した自車位置の緯度経度を表示します。

1 ▼ **ボタン**を押し続ける

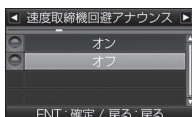
2 通常の画面に戻る場合は、**戻るボタン**を押す

速度取締機回避アナウンス

速度取締機とユーザーポイントを判定エリア内で回避した場合に音声案内します。

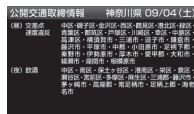
例）♪取締機 回避しました。

1 **ENTボタン**を押して設定メニュー画面に切り替える

＊「マニュアル1」または「マニュアル2」の場合は、先に「基本設定」を選びます。

2 **◀▶ボタン**を押して「速度取締機回避アナウンス」を選ぶ

3 **▼▲ボタン**を押して「オン」を選び、**ENTボタン**を押す

公開交通取締情報表示機能

各都道府県の一般公開されている取締情報を表示します。事前に「MyCellstar+Sync」を使って自車位置の初期設定をおこない最新のデータをmicroSDカードにダウンロードする必要があります。
自車位置を特定できない場合、初期設定の自車位置での情報表示をおこないます。

1 **ENTボタン**を約1秒間押し続ける

2 通常の画面に戻る場合は、**戻るボタン**を押す

- 本サービスは予告なく終了させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。
- 公開交通取締情報は一般公開されている情報をもとに、独自にデータ化しています。更新のタイミングによりデータ化が間に合わない場合や、地域によってデータ化に対応していない場合があります。あらかじめご了承ください。
- 公開交通取締情報以外でも、各都道府県にて取締りを実施している場合があります。
- 走行している場所によっては、表示するデータがあっても、正しい情報表示ができない場合があります。
- 基本設定の「公開交通取締情報表示機能」をオンまたはオープニング時に設定する必要があります。

音の設定

警告音のミュート

レーダー警告や無線警告中に警告音をミュート（消音）します。

＊ 画面表示はおこないます。GPS警告はミュートできません。

1 警告動作中に**ミュートボタン**を押す

ミュート中はセレクティブアイコンの「音量」で確認できます。(P18参照)

00= ミュート

■ **各種無線を受信中の場合**

ミュート中に約 120 秒間受信がなければ、ミュート機能は自動的に解除されます。

ミュート中に再度受信した場合は、約 120 秒間ミュート機能が延長されます。

■ **レーダー警告中の場合**

ミュート中、レーダーの受信が無くなった時点で、ミュート機能は自動的に解除されます。

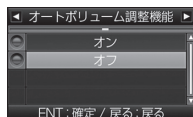
＊ ミュートの動作中に**ミュートボタン**を再度押すと、ミュートが解除されます。

オートボリューム調整機能

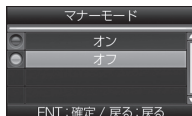
走行速度80km/h、120km/hで音量が上がっていき、走行ノイズで警告音などが聞こえにくくなるのを防ぎます。

＊ 音量0のときは音量を上げません。

＊ 最大音量以上には上がりません。

＊ 設定方法は27、34ページを参照してください。

マナーモード

レーダー受信時/GPS警告時/無線受信時にボイスアシスト（音声）と警告音を出力せず、メロディと画面表示だけで注意を促します。

1 **電源ボタン**を押す

2 **▼▲ボタン**を押して設定を切り替える

3 **ENTボタン**を押して設定を確定する

設定変更をおこなわない場合は、数秒後、待受画面に戻ります。セレクティブアイコンの「音量」で確認できます。(P18参照)

マナーモード：オン

CHECK

マナーモード時は、下記のアナウンスなどもミュートします。

- 時報アナウンス
- 日差し注意
- 速度アラーム
- 安全運転アナウンス

はじめに 取り付け 基本操作 画面の説明 各種設定 もっと使いこなす 困ったときは アフターサービス

その他の機能

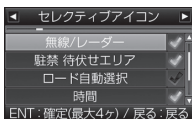
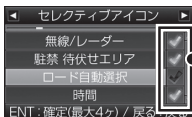
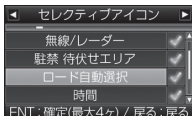
セレクティブアイコン

画面に表示するアイコンを10種類から最大4個まで選択できます。

＊ 各アイコンの詳細については、18ページを参照してください。

1 **ENTボタン**を押して設定メニュー画面に切り替える

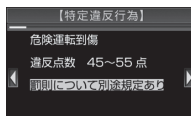
＊「マニュアル1」または「マニュアル2」の場合は、先に「基本設定」を選びます。

2 **◀ ▶ボタン**を押して「セレクティブアイコン」を選ぶ

3 **▼▲ボタン**を押してアイコンを選ぶ

4 **ENTボタン**を押してチェックのオン/オフを切り替える

＊ 4個選択された状態で違うアイコンを画面に表示させたい場合は、すでにチェックの入っているアイコンを選び、チェックを外してからおこなってください。

反則金データベース表示機能

交通違反の際に課せられる反則金や反則点数をディスプレイに表示します。違反内容によっていくら反則金が課せられるか、または何点反則点数が加算されるかを調べるのに便利です。

1 **電源ボタン**を約1秒間押し続ける

ディスプレイに反則金データベースが表示されます。

2 **◀ ▶ボタン**を押して表示内容を切り替える

3 通常の画面に戻る場合は、**戻るボタン**を押す

CHECK

- ディスプレイに表示される内容は、実際のものと異なる場合があります。
- すべての交通違反は登録されていません。

エリアタイムディマー機能

GPSの時刻情報を利用し、各地域での昼/夜/薄明時（朝または夕方）の時刻に応じてディスプレイの明るさを自動的に調整します。

＊ 設定は不要です。

オートトーンダウン機能

レーダー警告が始まってから約30秒後、またはステルスアラームが始まってから約10秒後に、警告音量が自動的に小さくなります。

＊ 設定は不要です。

レシーバーオートミュート機能

同じ無線を連続して受信すると、自動的に警告音やボイスアシストをミュート（消音）します。

＊ 350.1MHzはミュートされません。

＊ 画面表示はおこないます。

＊ 設定は不要です。

本体の初期化

この操作をおこなうと、各設定や記録内容はすべて消去され、工場出荷時の状態に戻ります。

1 **ENTボタン**を押して設定メニュー画面に切り替える

＊「マニュアル1」または「マニュアル2」の場合は、先に「基本設定」を選びます。

2 **◀▶ボタン**を押して「初期化」を選ぶ

3 「開始」とアナウンスされるまで**ENTボタン**を押し続ける

初期化が終わると「初期化完了」とアナウンスされます。

初期化をおこなうと、各設定や記録内容を復帰させることはできません。初期化は、十分に注意しておこなってください。

故障かな？と思ったら

修理をご依頼される前に、もう一度次のことをご確認ください。
また当社ホームページ「お客様サポート」も併せてご覧ください。(http://www.cellstar.co.jp/)

症状	考えられる原因	参照
電源が入らない	• DC12V/24Vが入力されていますか。 • 本体とDCコードが外れていませんか。 • シガーライター用DCコードのヒューズが切れていませんか。	P10 - P11
機能設定が変更できない	•「マニュアル1」または「マニュアル2」に設定されていますか。	P16
GPS 信号を受信しない	• GPS信号は受信可能ですか。	P12、P36
速度取締機の警告をしない	• GPS信号は受信可能ですか。 • GPS警告ポイント消去機能が設定されていませんか。	P12、P36
	• 登録されていない速度取締機の可能性があります。	–
	• 取締機の設定が「ハイウェイ」または「シティ」になっていませんか。	P28
GPS 警告をしない	• 設定が「オフ」になっていませんか。	P28 - P31
	• 登録されていないポイント（エリア）の可能性があります。	–
	• ロード自動選択機能が「オン」になっていませんか。	P32
制限速度切替りポイントの GPS 警告をしない	• 制限速度切替りポイントの設定が「標準」で制限速度の上がる地点で警告しない設定になっていませんか。	P28
何もないのにレーダー警告音が鳴る	• 速度取締機と同じ電波は他の機器でも使用されています。 その場合、レーダー警告を出す場合があります。 これは故障ではありません。あらかじめご了承ください。 ＜同じ電波を使用している機器例＞ ・自動ドアの一部 ・車両通過計測器 ・NTT の通信回線の一部 ・気象用、航空機用などのレーダーの一部 ＜対処＞ レーダーキャンセルエリア	P38
ユーザーポイントをお知らせしない	• ポイントは記録されましたか。 • 反対方向などから走行していませんか。	P37
L.S.C. 機能が働かない	• L.S.C. 機能は「オフ」になっていませんか。	P30
ディスプレイの中に小さな黒い点や輝点がある	• ディスプレイ特有の現象であり、故障ではありません。	–

症状	考えられる原因	参照
ディスプレイに表示跡や色むらがある	• ディスプレイの特性によるものです。不良や故障ではありません。	−
350.1MHz を受信しない	• 350.1MHzの設定が「オフ」になっていませんか。 • 無線は常に発信されているわけではありません。	P30
カーロケーターを受信しない	• カーロケの設定が「オフ」になっていませんか。 • カーロケーターシステムを搭載していない車両の可能性があります。 • カーロケーターシステムが導入されていない地域の可能性があります。	P30
実写で警告しない	• microSDカードに実写案内用画像が記録されていない、またはmicroSDカードが挿入されていますか。 • 速度取締機の場合、実写案内用画像が用意されていない場合があります。最新のGPSデータならびに実写案内用画像は専用アプリ「MyCellstar+Sync」から無料でダウンロードできます。	P14、P47
夜間走行中にミラーが見にくい	• 夜間走行の際、ミラーが暗く見えづらい場合がありますが、これはハーフミラーの特性によるものであり、不良や故障ではありません。あらかじめご了承ください。	−
自動的にいろいろな警告や案内を繰り返す	• ディスプレイモードになっています。カスタマーサービスにご連絡ください。	裏表紙

アフターサービスについて

修理に関して

■ 修理に必要なもの

・保証書

・修理受付票(下記参照)

・修理する製品

■ 保証書に関して

保証期間中

保証書と修理受付票に必要事項をご記入の上、製品に添付して修理受付窓口までお送りください。保証書の規定にしたがって無料で修理および調整させていただきます。

＊ ご注意：保証期間中であっても有償修理となる場合がございますので保証書裏面に記載されている保証規定をよくお読みください。保証書の所定事項（製品名、お買い上げ日、販売店名など）に記入がない場合は、有償修理となります。保証期間中であっても、部品入手不可能により修理が出来なくなる場合があります。

保証期間が過ぎているとき

修理受付票に必要事項をご記入の上、製品に添付して修理受付窓口までお送りください。

■ 修理受付票の入手に関して

郵送をご希望のお客様

カスタマーサービスまでお問い合わせください。

フリーダイヤル：0120-75-6867
（携帯電話・PHSからは、046-275-6867）

FAX でご希望のお客様

FAXサービスまでお問い合わせください。

FAX：046-275-1171（音声ガイダンス)、データ番号051で24時間FAXにてお取出しできます。

ダウンロードをご希望のお客様

インターネットブラウザより以下のアドレスにアクセスしてください。(修理受付票PDF ダウンロード: 48KB)

http://www.cellstar.co.jp/support/contact/img/repair_card.pdf

＊ ご依頼内容の確認のため、記入後必ずコピーを取りお客様控えとしてお手元に保管してください。 ダウンロード後、プリントアウトする際は、A4サイズでお願いいたします。

＊ セルスター工業アフターサービスへ修理品をご送付いただく際、迅速かつ適切な修理をおこなうため、保証書と修理受付票に必要事項をご記入の上、製品に添付してください。

＊ 修理品などをお送り頂く際の送料に関しては、お客様負担となります。あらかじめご了承ください。

＊ 名称、所在地、電話番号は変更される場合があります。ご確認ください。

■ 修理品の送付先

セルスター工業 アフターサービス

〒518-1145　三重県伊賀市安場字東赤坂 1608-5
TEL. 0120-75-6867

お客様へのお願い

＊ 修理・点検作業の際、本機は工場出荷状態に戻ります。お客様が設定した内容や、記録した位置データなどはすべて消去されます。あらかじめご了承ください。

＊ 保証期間の有無に関わらず、送料はお客様のご負担となります。あらかじめご了承ください。

＊ 運送中の衝撃などに耐えられるよう、梱包をお願いします。

＊ 運送中の破損紛失などについては、弊社では一切の責任を負いません。

＊ 有償修理作業完了後、代金引換便にてご返送させていただきます。(処分依頼はお受けいたしませんので、ご返却させていただきます)

GPSデータの更新について

本機は速度取締機、取締りポイントなどの位置データを使用して製造をおこなっています。その後、速度取締機などの新設や変更などがあった場合、その内容を反映させた更新用データを毎月作成しております。

また、更新用データの作成につきましては、製品の仕様や更新用データの都合などにより、更新用データの作成を終了させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。

■ データ更新は選べる3プラン［入会金・年会費不要］

ダウンロードお家で更新プラン

パソコンでGPSデータをダウンロード、microSDカードを使って更新します。

何回でもダウンロード可	無料

「MyCellstar+Sync」をインストールします。

「MyCellstar+Sync」のダウンロードサイトの説明、注意事項をよく読み、手順にしたがってGPSデータを更新してください。microSDカードにダウンロードしたデータを書き出す際は、市販のカードリーダー /ライターなどをご利用ください。

microSD カード購入ラクラク更新プラン

更新用データ入りカードを当社お客様相談窓口または販売店で購入します。

1 枚	¥1,500（税込）

送って更新プラン

製品を当社に送っていただき当社で更新を実施します。

1 回	¥3,000（税込）

お買い求めになった販売店、当社お客様相談窓口までご依頼ください。また、データ更新作業の際に工場出荷状態に戻ってしまう場合があります。あらかじめご了承ください。

＊ プランによっては、別途送料が必要です。

＊ お客様のmicroSDカード（記憶媒体）へのデータ書き込みサービスは一切おこなっておりません。

MyCellstar+Syncについて

「MyCellstar+Sync」は、GPSデータなど「各種データダウンロード」、お好みの画像をスライドショー表示する「デジタルフォトフレーム」ができます。作成したデータは、microSDに書き出すことができ、簡単にASSURAと同期できます。

「MyCellstar+Sync」のインストール方法や各種データのダウンロード方法は、下記URLをご覧ください。

http://www.mycellstar.jp

■ 推奨環境

- OS　：Windows(XP SP2/Vista以降)
  Macintosh(MacOS X 10.5以上)
- CPU　：Intel Core2 Duo相当性能
- メモリ　：1GB以上
- グラフィックメモリ：256MB以上
- ディスプレイ解像度：1024x768

仕様・定格

■ 本体

・GPS受信部
　受信方式　：12ch　パラレル受信
　受信周波数　：1575.42MHz
・レーダー受信部
　受信方式　：ダブルスーパーヘテロダイン方式
　受信周波数　：Xバンド、Kバンド
・レシーバー部
　受信方式　：ダブルスーパーヘテロダイン方式
　受信周波数　：350.1MHz、407MHz帯
・電源電圧　：DC12V/24V
・動作温度範囲　：－10℃～+65℃
・サイズ
　VA-530S　：242（W）×20.8（D）×80（H）mm
　＊突起部除く
　VA-550S　：272（W）×18.5（D）×80（H）mm
　＊突起部除く
・重量
　VA-530S　：285g
　VA-550S　：302g
・表示部　：AH-IPS液晶

■ リモコン

・使用電池　：リチウム電池　CR2032×1
・動作温度範囲：－10℃～+65℃
・サイズ　：32（W）×13（D）×66（H）mm

＊ 改良などのため、本機の仕様・定格などを変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
＊ 本書記載の画面表示は実際の表示と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
＊ 本書記載の警告時などの表示画面は警告パターン「アニメ」の場合のものです。
＊ 本書の製品イラストは、VA-550Sです。

新設速度取締機、Nシステム、取締りポイントなどの情報提供のお願い

本機でお知らせできない新設された速度取締機、Nシステムの情報や高速道、一般道に関わらず有人取締りが頻繁におこなわれるエリア、追尾取締りや検問などの目撃情報がございましたら、当社カスタマーサービスまたはe-メールなどでお知らせ頂きますようお願いいたします。

カスタマーサービス　0120-75-6867
（携帯電話・PHS よりおかけの方は、TEL.046-275-6867）
e-メール　：ranavi@cellstar.co.jp
ホームページ：www.cellstar.co.jp

＊ 携帯電話などからe-メールでの情報提供をしていただき、返信メールをご希望される場合には、パソコンからのメールを受信できる状態、または「cellstar.co.jp」をドメイン指定してください。詳しい設定方法については、お使いの携帯電話会社へお問い合わせください。

各地域のお客様相談窓口一覧

■北海道地区　**北海道セルスター工業株式会社**
〒004-0843　札幌市清田区清田三条 1-3-1
TEL.011-882-1225（代）
FAX.011-881-7251

■東北地区　**セルスター工業（株）仙台営業所**
〒981-3117　宮城県仙台市泉区市名坂字原田 158
TEL.022-218-1100（代）
FAX.022-218-1110

■関東地区　**セルスター工業株式会社**
〒242-0002　神奈川県大和市つきみ野 7-17-32
TEL.046-273-1100（代）
FAX.046-273-1106

■セルスター工業株式会社　カスタマーサービス
〒242-0002　神奈川県大和市つきみ野 7-17-32
フリーダイヤル　0120-75-6867
TEL.046-273-1100（代）

■中部・北陸地区　**中部セルスター工業株式会社**
〒463-0021　愛知県名古屋市守山区大森 4-1002
TEL.052-798-6325（代）
FAX.052-798-6315

■関西・中国・四国地区　**関西セルスター工業株式会社**
〒562-0004　大阪府箕面市牧落 3-8-7
TEL.072-722-1880（代）
FAX.072-722-5575

■九州地区　**セルスター工業（株）福岡営業所**
〒811-1347　福岡県福岡市南区的場二丁目15番16号
TEL.092-588-1101（代）
FAX.092-588-0057

名称、所在地、電話番号は変更する場合があります。
あらかじめご了承ください。

全国自動車用品工業会会員　http://www.cellstar.co.jp
CELLSTAR® セルスター工業株式会社
PP-D413MN 2012.4